

平成22年2月2日

各 位

上場会社名 コカ・コーラ セントラル ジャパン株式会社
 代表者 代表取締役社長 高橋 顕三
 (コード番号 2580)
 問合せ先責任者 経理部長 杉田 豊
 (TEL 045-222-5851)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成21年8月5日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位:百万円)

平成21年12月期通期連結業績予想数値の修正(平成21年1月1日～平成21年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	200,300	1,700	1,900	600	13.53
今回発表予想(B)	193,595	1,837	2,175	964	21.76
増減額(B-A)	△6,704	137	275	364	
増減率(%)	△3.3	8.1	14.5	60.7	
(ご参考)前期実績 (平成20年12月期)	205,940	3,810	3,926	1,538	17,152.13

平成21年12月期通期個別業績予想数値の修正(平成21年1月1日～平成21年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	178,200	300	900	200	4.51
今回発表予想(B)	172,279	231	1,008	508	11.47
増減額(B-A)	△5,920	△68	108	308	
増減率(%)	△3.3	△22.9	12.1	154.1	
(ご参考)前期実績 (平成20年12月期)	186,302	2,445	3,172	1,300	14,498.33

修正の理由

(連結)

景気が急速に悪化する中、消費者の生活防衛意識の高まりによる買い控えや、スーパーを中心とした手売りチャネルでの販売価格下落の影響等もあり、売上高は前回公表に対し未達となる見込みであります。しかしながら、売上高の減少を補うべく中期経営計画における基本方針である「収益構造改革の実行」に取り組んだ結果、コスト削減の面で効果を出すことができ、営業利益、経常利益はともに前回公表を達成する見込みであります。

また、遊休資産の売却等を進めたことにより当期純利益は前回公表を大きく上回る見込みとなったため、上記の通り修正するものであります。

(個別)

通期個別業績予想は、上記連結業績と同様の理由により修正するものであります。個別業績においては売上高、営業利益は前回公表を下回るものの、経常利益、当期純利益は上回る見込みであります。

※21年12月期の1株当たり当期純利益については、平成21年1月4日付で普通株式1株を500株に分割するとともに、普通株式の単元株式数を100株とする単元株制度を採用した後の額を記載しております。

※上記予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因により予想数値とは異なる可能性があります。

以 上